

平成30年第1回東串良町議会定例会一般質問

質問者	質問事項	質問の要旨	相手方
(1) 児玉 勇治	1.防災対策について	① 災害時用の物品、非常食等がどの場所にどれくらい保有されているか。 また、3月完成の防災センターに災害時用の物品等も保有するのか尋ねる。	町長
	2.引き渡し訓練について	① 児童・生徒だけの下校が危険（自然災害、不審者の侵入等）と判断される緊急時の対応として、引き渡し訓練が行われているか尋ねる。	教育長
(2) 泊 重巳	1.平成30年度施政方針について	① 平成30年度の主な施策として、観光地の整備、防災施設の整備、農業生産対策の支援、子育て支援を掲げているが、平成30年度の最重点政策は何か尋ねる。 ② 昨年の全国和牛能力共進会に本町から5頭出品され、鹿児島県が日本一の好成績を収めた。5年後は鹿児島県で全国和牛能力共進会が開催されるが、今後どのような施策を考えているか尋ねる。	町長
	2.町内の小中学校のいじめ、不登校状況について	① 文部科学省は特別支援学校を対象に、いじめ・不登校調査を公表し、小学校では前年度より1.5倍急増している。 鹿児島県教育委員会の公立学校の児童生徒問題行動調査では、小中高校全体ではいじめ・不登校は減っているが、小学校は増えている。本町の小学校・中学校のいじめ・不登校の状況はどうか尋ねる。 ・調査はどのような方法でしているか。 ・対応策はどのようにしているか。 ・いじめと不登校の関連性があるか。	教育長
(3) 瀬戸山 譲一	1.エネルギーの自立と産官学連携について	① 稲作・飼料作物の水利費を安く上げることと、停電等の非常時対応できない今のパイプラインを三面水路に水車型発電機を設置し、起電した電力でこの2点を解決できないか考えるが、対応を尋ねる。 ② その調査・研究を産官学連携の一環として大学と協同してみてはどうか。肝付町では、九州大学と連携し電力会社を興している。町長の考えを尋ねる。	町長
	2.政策提案のキャッチボールについて	① 前回の一般質問で執行部と議会はキャッチボールの関係、つまり提案・質疑を投げ合う間柄が必要と述べた。例えば、そのひとつに議会が講習や先進地研修のレポートを作成し執行部にも配布しているがどのような扱いをしているか尋ねる。	町長

質問者	質問事項	質問の要旨	相手方
(4) 西園 貞美	1.第5次定住促進貸付用地について	① 今までの貸付用地の状況について尋ねる。	町長
		② 今後の見通しと対策について尋ねる。	
	2.ふるさと納税について	① 平成29年度の収納額について尋ねる。	町長
		② 今後の対策と次年度目標について尋ねる。	
(5) 宮地 利雄	1.定住促進事業について	① 第5次募集への応募状況について尋ねる。	町長
		② 町内居住者に一定の枠を設けて推進すべきでないか尋ねる。	
	2.就学援助金について	① 入学時に活用できるように支給日は変更できているか尋ねる。	教育長
	3.学校へのクーラー設置について	① 各校・クラスへのクーラー設置の計画について尋ねる。	町長 教育長
(6) 牧原 完治	1.平成30年度施政方針における農業生産対策の支援について	① 町単独支援の充実とは何か。また、それは継続性があり、どのような効果が期待できるのか尋ねる。	町長
	2.ふるさと納税の推進について	① 財政対策で地方交付税が縮減されると言われるが、ふるさと納税をもっと積極的に推進できないか。 平成30年度当初予算では、対前年比1億円の増を目指しているが、大幅な増額を目標とした対策はできないか尋ねる。	町長